

ISO/IEC 27017 セキュリティホワイトペーパー

# Growth Apps の ISO/IEC 27017 に基づく セキュリティ要求事項への取り組み



**Growth Apps**

株式会社 100

2023/04/07 V1.1

## 目的

---

当ホワイトペーパーは、株式会社 100（以下「当社」）が提供するクラウドサービスである Growth Apps（以下、単に「サービス」とする）のクラウドサービスプロバイダとしての提供及び、AWS/ Heroku のクラウドサービスカスタマとしての利用に関する情報セキュリティの取り組み及び情報セキュリティに関連する機能を記載しています。

記載内容については、クラウドサービスに関する情報セキュリティの国際規格である ISO/IEC 27017:2015 において、クラウドサービス事業者が、クラウドサービス利用者に対して、開示もしくは提供を求めている事項に基づき、構成されています。

なお、各項目の末尾に記載されている括弧表記は、ISO/IEC 27017:2015 の該当する項番を表しています。

## 情報セキュリティの取り組み

---

### データ保管国

サービス内のデータは、日本国内のデータセンターに保管しています。

(ISO/IEC 27017:2015 6.1.3 CSP)

### データの削除

サービスの利用契約が終了した場合、サービス内に保管されているデータは、速やかに物理的に削除します。

(ISO/IEC 27017:2015 CLD 8.1.5 CSP)

## 暗号化

ログインに利用するパスワードは、ハッシュ化された（パスワード文字列そのものを復元できない加工が行われた）状態で、データベースに保管しています。

サービスを利用するために必要なインターネット通信は、SSLにより暗号化しています。

(ISO/IEC 27017:2015 10.1.1 CSP)

## バックアップ

サービス内に保管されたデータは、日次でバックアップを行っています。バックアップは7世代分保管しています。

(ISO/IEC 27017:2015 12.3.1 CSP)

## ログ

当社では、利用者のサービス利用に伴い発生する、アクセスログ・エラーログを始めとした各種ログを取得しております。このログは、サービスの改善に利用することが目的であり、利用者への提供を目的としたものではありません。取得したログは、適切なアクセス権のもと、弊社が定める所定の期間において、保存しております。

そのため、原則として利用者への提供は行っておりませんが、司法機関からの要請をはじめ、当社がやむを得ない事象と判断した場合には、可能な限り対応させていただきます。

なお、サービス内の各種機能及びログに表示される時間は、AWSが提供するNTPサーバを参照し、時刻の同期を行っています。

(ISO/IEC 27017:2015 12.4.4 CSP, 16.1.7 CSP, 18.1.3 CSP)

## 脆弱性の管理

サービスの開発および運用で利用するソフトウェアライブラリ、ミドルウェア、OS 等に関する脆弱性が発見された場合は、ユーザーへの影響を確認の上、その重要性に応じて可能な限り速やかにアップデートを行っています。

(ISO/IEC 27017:2015 12.6.1 CSP)

## セキュアな開発

サービスの開発においては、社内で定められたコーディング規約に基づいた開発、および、複数人でのコードレビューなどを通し、セキュリティの高い開発手法を実践しています。

(ISO/IEC 27017:2015 14.2.1 CSP)

## 変更管理

利用者に対して大きな影響が及ぶサービスの変更は、変更の 1 週間前を目処とし、全利用者に対してメールでの通知を行います。

また、上記に該当しない変更については、リリースノートに掲載いたします。

(ISO/IEC 27017:2015 12.1.2 CSP)

## インシデント発生時の連絡

情報漏えいやサービス停止を始めとする情報セキュリティインシデントが発生した場合は、発生から 1 日以内を目処に、メールおよびサービス内への掲載により、利用者に対して速やかに通知を行います。

なお、利用者ご自身が、サービスに関する情報セキュリティインシデント及びその疑いに気づいた場合は、サービス内の問い合わせフォームからお問い合わせください。

(ISO/IEC 27017:2015 16.1.1 CSP, 16.1.2 CSP)

## 知的財産権の管理

サービス内に保管されるデータの知的財産権については、利用規約に基づきます。なお、本件に関するお問い合わせは、サービス内の問い合わせフォームからお問い合わせください。

(ISO/IEC 27017:2015 18.1.2 CSP)

## コンプライアンス・認証

当社は、ISMS-AC が運営する ISMS 適合性評価制度における、ISMS 認証を取得しています。

(ISO/IEC 27017:2015 18.2.1 CSP)

## 情報セキュリティに関する機能

---

### 資産の分類

- HubSpot アカウント ID にはラベルをつけることができ、資産の分類を行うことが可能です。

(ISO/IEC 27017:2015 8.2.2 CSP)

### アカウント・権限の設定

- ユーザーアカウントの登録及び削除は、サービス内で行っていただくことが可能です。
- 初期パスワードは、アカウントの登録時に届くメールに記載されたリンクをクリックすることで、利用者自らが設定いただけます。
- アカウントの権限には、Admin 権限とユーザー権限があり、これらの設定は、サービス内で行っていただくことが可能です。

(ISO/IEC 27017:2015 9.2.1 CSP, 9.2.2 CSP, 9.2.4 CSP)